SOFT CREATE

Web脆弱性診断(ライト)

～初めてでも安心！数日でWebアプリの脆弱性診断が可能に～

こんな背景が‥

- Webアプリには、開発段階だけでなく運用時にも様々な要因から脆弱性が生じる可能性があり、定期的に検出し修正する必要がある
- 取引先が第三者のセキュリティ診断を必須要件にしている場合、要件が出てからベンダーを探すのではリードタイムが長く、逸失利益に繋がる。
- Webアプリに脆弱性が存在すると、情報漏えいやデータ改ざんなどの被害を受けるリスクが高まり、法的責任や訴訟などのリスクも増大する

Webアプリの脆弱性診断をしていないとどうなる…？

1 情報漏えいが発生する可能性

Webアプリに対する不正な入力や操作により、データベースに格納された機密情報や個人情報が外部に流出する可能性がある

2 サービス停止に繋がる可能性

Webアプリに対するサイバー攻撃によって、サーバーやネットワーク機器がダウンし、サービスが利用できなくなる可能性がある

3 改ざん・不正利用に繋がる可能性

Webアプリに対するサイバー攻撃によって、Webサイトの内容が書き換えられたり、サービスを不正に利用されたりする可能性がある

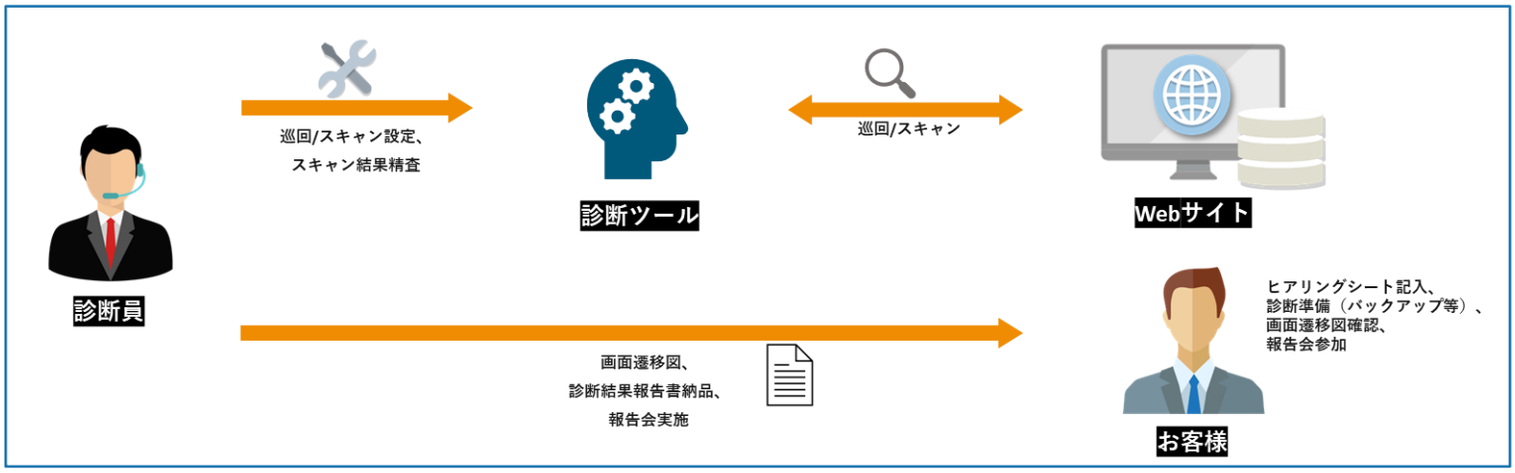
4 裁判に発展する・敗訴する可能性

Webアプリの脆弱性が原因でインシデントが発生し、開発者や運用者がユーザーから損害賠償を求められ、敗訴した事例がある

４つの特長

- 安心の一律価格
- 国際的な基準に基づく診断
- 報告会やサポート期間で不安を払拭
- AIと手動の組合せによる網羅的かつ柔軟な対応

サービスイメージ



スピーディーに対応します

・即日見積が可能です。画面遷移図作成や診断は数日で実施します。短納期でも間に合う可能性があるのでぜひご相談ください。

低コストで提供します

・画面数やリクエスト数に依存しない一律価格で提供させていただきます。規模が大きいサイトはコストメリットがより大きくなります。

業界標準の幅広い脆弱性に対応しています

・「OWASP ASVS」、「OWASP TOP10」、IPAによる「安全なウェブサイトの作り方」といった業界標準に基づく診断を行います。

サービス提供の流れ

全体で1ヶ月程度が目安となりますが、対象サイトの規模や検出される脆弱性の種類等によって前後します。

1 診断準備
・見積提示
・ヒアリングシート記載
・キックオフ

2 画面遷移図作成
・自動巡回
・手動巡回
・除外設定見直し

3 契約締結
・ご注文書受領
・契約手続

4 スキャン
・自動スキャン
・手動スキャン
・精査

5 結果報告
・報告書納品
・報告会実施
・QA対応

SOFT CREATE
進化し続けるIT、明日も未来も一緒に。
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目15番1号 渋谷クロスタワー
株式会社ソフトクリエイト
http://www.softcreate.co.jp
Tel：03-3486-1520　Fax：03-3486-9531　Mail：sc-contact@softcreate.co.jp